

報道機関各位

熊本大学企画部企画課広報室

ひらめき ときめきサイエンス in 熊本大学

“海洋火山学”入門 - 火山活動が海で起きたらどうなるの? - を開催します。

環境問題、地震、津波など何かと異常事態の多い昨今の地球。そこで、熊本大学では中学生・高校生に、自然の事を少しでも理解してもらえよう企画を、(独)日本学術振興会(JSPS)が実施する平成20年度「ひらめき ときめきサイエンス~ようこそ大学の研究室へ~KAKENHI」に提案しました。結果採択を受け、4年連続の実施となります。プログラムでは、最新技術で得られた深海底の映像を紹介するとともに、海で火山活動が起こるとどうなるのかを学んでいただきます。また、そのような身近な例として巨大津波災害跡(島原大変-肥後迷惑)や天草版ダイヤモンドヘッド(噴火湾)を現地観察して、地球の息吹を実感していただければと存じます。

つきましては、広く一般の方へお知らせいただくとともに、当日の取材方、よろしくお願いたします。

ひらめき ときめきサイエンス・・・子どもたちに、現在活躍している研究者や大学の最先端の研究成果に触れてもらい、学術と日常生活との関わりや学術がもつ意味を理解してもらうことを目的としています。本事業の応募資格は、過去5年間に科学研究費補助金に1件以上採択されている研究者です。

記

【日 時】平成20年7月27日(日) 8:30~17:30

【場 所】集合場所：熊本大学理学部2号館 正面玄関
実施場所：熊本大学、宇土市、上天草市

【プログラム名】“海洋火山学”入門-火山活動が海で起きたらどうなるの?

【主たる担当研究者】大学院自然科学研究科・准教授 横瀬 久芳

【講 師】 熊本地学会・副会長 堀川 治城 氏

【内 容】講義「海洋火山学入門」横瀬久芳 / 講演「島原大変-肥後迷惑」堀川治城氏 / 現地見学会：宇土市太田尾(津波跡) 上天草市大矢野町大手原周辺(津波跡) 上天草市大矢野町弓ヶ浜海水浴場(マグマ水蒸気爆発跡) / 修了式

【対 象】中学生・高校生(約30名)

【申込締切日】平成20年7月14日(月)

下記、問い合わせ・申込みに記載してあるメールか申込みサイトにより、お申し込みください。

詳細は、熊本大学ホームページに掲載しています。http://www.kumamoto-u.ac.jp/index.html

～お問い合わせ・申込み～

大学院自然科学研究科 横瀬久芳 准教授

E-Mail : yokose@sci.kumamoto-u.ac.jp

申込みサイト : http://yrg.sci.kumamoto-u.ac.jp/hirameki/index.html

<本企画に関連する資料といたしまして、誠に勝手ながら以下のリストに冊子体を同封させていただきました。御検討のほどよろしくお願いたします。>

プログラム内容を説明したパンフレット

プログラム告知ポスター

実施担当教員の最近の研究から

- ・ 日本ウナギの産卵場に関する地学的アプローチ
(月刊海洋号外, 総特集 『ウナギ資源の現状と保全』, 2008)
- ・ 九州4大カルデラの南方延長
- トカラ列島の巨大海底カルデラ群 -
(月刊地球, 29号, 『海洋プレートと島弧の深部構造 - IODP
超深度掘削へ向けて』, 2007)
- ・ 海底堆積物を用いた有明海100年変遷史の環境評価
(地学雑誌, 114, 2005)